

南オレゴン大学「American Culture & Language Program」

参 加 同 意 書

信州大学グローバル化推進センター長 殿

1. 必要な手続き・支払いの期日を守り、出発前の安全指導を受けます。
2. プログラム期間中は、自覚と責任をもって行動します。アメリカ及び日本の法令、研修校及び信州大学の諸規則を遵守するとともに、研修校の指導教員・担当者等の指示に従い、公序良俗にも反することのないよう注意します。
3. プログラム期間中の健康管理及び危機・安全管理は自らの責任において行います。特にパスポート等の重要書類や貴重品の管理には細心の注意を払い、盗難・紛失を避けます。また、災害・暴動・テロ・事故・疾病・犯罪などによる損害、及び自らの不注意または故意によるトラブル等によって生じた損害や第3者への賠償については、海外旅行保険の対象外である場合や補償額を上回る場合は本人または保証人の責任において対応し、信州大学及び研修校に一切の責任を問いません。
4. 自由行動中の事故や事件は自己の責任であること、また、渡航期間中の二輪車を含む自動車、その他エンジン・電動駆動装置等搭載のジェットスキー、ボート等の運転は禁じられていること、自身のホームステイ先以外の家庭に宿泊することが発生する際には、双方のホストファミリーの事前許可を得た上で、信州大学および協定校の担当者に連絡すること、またそれ以外の外泊は認められないことを承諾します。
5. 渡航先の治安・状況（不可抗力等の事由）によっては、研修校もしくは信州大学が当該プログラムの中止・延期、または帰国勧告をすることがあることを理解し、これらの事態が生じた場合には、指示に速やかに応じるとともに、これらの事態により発生する費用負担について、海外旅行保険の保証の対象外である場合や補償額を上回る場合は本人または保証人の責任において対応します。
6. プログラム期間中、次の理由によりプログラム参加継続が困難であると予想される場合には、参加打ち切り措置をとられることがあることを理解し、本学に対し、これにより発生する諸費用等の支払い請求を行わないことを承諾します。
 - (1) プログラムへの取り組みが著しく不良と評価された場合
 - (2) 健康上及び生活上の問題があると判断された場合
7. 持病・既往症等、健康に不安がある場合は、かかりつけ医師等に相談し、英語でメディカル・レポートを作成します。この場合には、出発の2週間前までに信州大学グローバル化推進センターにメディカル・レポートのコピーを提出します。
 - (1) かかりつけ医師から今回の渡航に関して問題がない旨了承を得た上で参加申し込みをすること。但し、海外受入先機関の判断によって参加が認められない場合があることを理解しておくこと。
 - (2) 持病や既往症、ハンディキャップ等の健康状態に関する情報について、信州大学及び受入先機関の求めに応じて正確な情報を提供すること。
 - (3) 海外旅行傷害保険の免責事項やサポート内容を十分理解し、今回の海外渡航に伴って生じるリスクについて予め理解しておくこと。
 - (4) 本プログラム中に発生しうる持病や既往症、ハンディキャップ等に起因する事故、トラブルを避けるための健康管理は自らの責任において細心の注意を払って行い、医療費のほか、医療受診や事故、その他のトラブルに対処するために必要な費用はすべて自己負担とすること。
 - (5) 上記に関連し、プログラム参加を中断しての途中帰国がやむを得なくなり、同伴が必要な場合には、現地に保護者等が本人を迎えに行くこと。
8. プログラム参加に必要な諸手続き（パスポート・査証の取得、必要費用の支払い等）は事前に十分確認し、自らの責任において行います。また、出発から帰宅までの全期間において信州大学グローバル化推進センターが指定する海外旅行傷害保険に加入します。
9. 本同意事項に反した場合は、プログラム参加の取り消し・中止の指示があることを理解し、その指示に従うとともに、キャンセル料や追加費用が発生する場合には自己負担になることを承諾します。また、自己責任によって生じたトラブルに伴う追加費用について信州大学は責任を免れることを承諾します。

年 月 日

学生署名

⑥

保護者等署名

⑥

(学生との関係_____)

※本紙は一部コピーを取って各自保管してください。